

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

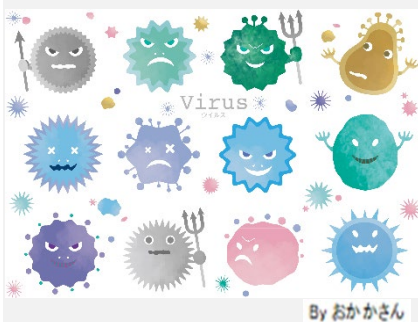
VOL.48 (2020.3.27)

令和元年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
顧客満足(CS)と従業員満足(ES)の向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

以前秋田市での講演を聞いたことのある経営共創基盤CEO 富山和彦氏の、新型コロナウイルスについてのウェブ上での解説がとても説得力がありましたのでポイントを紹介いたします。

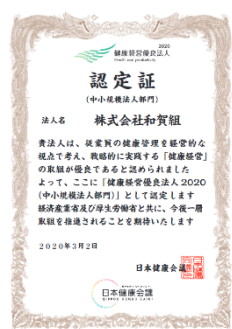
- ① コロナショックはリーマンショックとは違い金融機関にダメージは無いのでパンデミックさえ収まったら戻りは早い。
- ② 戻る時期の推測には人口当たりの感染者ではなく、国などがコントロールできているかを示す死亡者数の推移が重要。
- ③ 中国に近く交流人口も多く、人口密度が比較的高い日本がこれだけコントロールできている事は優秀と言える。
- ④ サウジの原油増産で価格が下落するとコストの高いシェールオイルは厳しくなり米国は経済へのダメージが大きい。
- ⑤ AI やシェアリングエコノミー系に流れていた中東のオイルマネーが戻り逆オイルショックが起きると米国経済はダメージ大。
- ⑥ コロナショックがいつ終わるのかはわからないが大事なのは必ず終わること。パンデミックとは「流行」なので必ず終わる。終わったときにどういう状況であるかが重要で、これを好機と捉えてやるべきことはたくさんある。



年初には誰もが想像できなかったパンデミックという事態ですが、富山氏は必ず終わるのだからこれをチャンスと捉えて新しい取り組みをするべきだと喝破しております。私たちもテレビや新聞のニュースを見ていると漠然とした不安を感じてしまいますし、現実には当社においても住設機器などの調達に支障が出てきております。しかし必ず収束の時は来るので、必要以上に恐れることなく私たちひとり1人ができることを確実に実行して参りましょう。それは栄養と休養をしっかりと取って免疫力を高め、手洗いうがい・こまめな消毒を行い、人混みは極力避けるなど日常生活において基本的な事を徹底していくことに他なりません。

首都圏では今回の事態をチャンスと捉えてリモートワーク（在宅勤務）などに取り組む企業も増えているようですし、医療の分野ではオンライン診断・服薬指導の実現にも大きく進展があるようです。ネット通販やウーバーイーツなどもこれを機会に拡大するかもしれません。富山氏が述べているように大きな変化の時には、いかに決断をして新たな取り組みをするかが重要だということでしょう。春の来ない冬は有りません、萎縮することなく積極果敢に4月からの新年度に向けて張り切って参りましょう。

健康経営優良法人 2020



来年度も「健康経営優良法人 2020（中小規模法人部門）」に認定されました。「次世代・女性活躍推進法 一体型行動計画」をWEB上

並びにコピーを本社・機材センター・R+ハウスに掲示しますので確認してください。

御法川副大臣・菅官房長官要望会

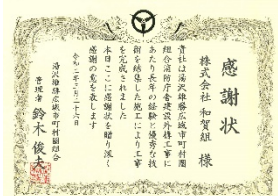


3月12・13日国土交通省、総理官邸に雄勝建設業協会として恒例の要望書を提出して参りました。

した。コロナ問題や国会で大変な中お時間を取って頂き、丁寧に要望を聞いて頂きました。



消防署竣工式



3月26日湯沢雄勝広域市町村圏組合消防庁舎の竣工式が行われまし

た。当社で担当させて頂きました外構工事に対して、管理者である鈴木俊夫市長より感謝状を頂きました。

